

令和3年度第4回府中市温暖化対策部会のご意見一覧について

資料1

No	議題	主なご意見	対応方針
1	温室効果ガスの削減目標について	国の対策を進めればすんなりと温室効果ガス排出量48%削減が達成できそうなイメージを持たれてしまわないようにしてほしい。	民生家庭部門、民生業務部門の省エネ対策が第一に必要であることを示しつつ、我慢の取組にならないように表現を工夫してまいります。
2		これまでの家庭の努力が見えるように、指標などでこれまでの推移も載せるようにしてほしい。	現況、課題において、これまでの推移を記載します。
3		原単位ももちろん大事だが、エネルギー消費量の推移も、省エネルギーの取組の効果として、併記するとよい。	原単位だけではなく、エネルギー消費量全体の推移も記載しました。
4	次期環境基本計画 基本方針1の構成(案)について	家庭部門において14%削減するということは、具体的にどれくらいの努力が必要か記載してほしい。	コラムなども活用しながら、可能な範囲で市民の皆さんにイメージを持ってもらえるような表現の工夫をしていきます。
5		暖房何度に設定、シャワー短時間にするなどしか記載できないのだろうとも推測するが、「具体的にどのような努力、行動をする」という記載が必要。	
6		市民・事業者の取組について、具体的に対象を絞って記載出来れば、より効果的になるのではないか	
7	その他(計画全体に関すること)	「自立分散型エネルギー」という語句は難しいが、今後脱炭素社会や気候変動に強いまちを目指す上では外せない語句でもある。地域防災計画では、丸1ページを割いて「自立分散型エネルギー」について説明していた。同様に、分かりやすい他計画を参考にするとよい。	当日回答済み